

7月12日に7周年記念シンポジウム

アジア・アパレルものづくりネットワーク

7月12日に7周年

記念シンポジウム

アジア・アパレルもの
づくりネットワーク

アジア・アパレルものづくり
ネットワーク(AAP)は7月
12日、東京都港区のメルパルク
東京で設立7周年記念シンポジ
ウムを開く。テーマは「アジア
のアパレル生産新時代を担う」
で、ジエトロ(日本貿易振興機
構)の小林恵介海外調査部アジ
ア太平洋課課長代理による基調
講演と、パネルディスカッショ
ンを2回予定する。

パネルディスカッションの1
回目は、ベトナム、カンボジ
ア、ラオスのアパレル生産の状
況がテーマで、パネリストは政
井一哉湯峰ソーイング専務、常
川雅通サンテイ社長、岩井一男
ロックス社長。

2回目はミャンマー、バンゲ
ラデシュ、インドネシアのアパ
レル生産の状況がテーマで、パ

ネリストは、平石雅浩丸久社
長、石黒崇小島衣料社長、長尾
哲夫サンエ又社長。時間は午後
1時半から4時半で、参加費は
無料。

AAPは11年の設立で、アジ
アに進出するアパレル生産企業
の成長、発展を通して、メイド
・バイ・ジャパンの物作りを推
進している。会員企業は今年4
月時点で54社。